

～まちを変える！旅が変わる！ロケ地から選ぶ映画・ドラマ大賞～  
**「第11回 ロケーションジャパン大賞」**  
**30作品×52地域のノミネートが決定しました！**

“ロケ地でもっと、ワクワクする旅！”を合言葉に、国内の映画・ドラマの舞台、ロケ地を応援する雑誌「ロケーションジャパン」（発行：（株）地域活性プランニング/発行人：藤崎慎一/奇数月15日発売/定価500円/発行部数35,000部）では、2020年にコロナ禍の中でも地域を盛り上げた作品とその地域を顕彰する「ロケーションジャパン大賞」のノミネート作品を決定いたしました。ぜひ各媒体でのご紹介をご検討ください。

今年2月に行われた「第10回ロケーションジャパン大賞」授賞式の様子



前回「第10回ロケーションジャパン大賞」授賞式出席者一部抜粋

映画『翔んで埼玉』 武内英樹監督、原作者 魔夜峰央氏/連続テレビ小説『なつぞら』NHK制作統括 磯智明氏、NHK広報プロデューサー 川口俊介氏、応援推進協議会 川田章博副会長/ドラマ『今日から俺は!!』福田雄一監督/映画『引越し大名!』犬童一心監督/映画『ダイヤモンドナイト』藤井道人監督/映画『七つの会議』TBS映画部プロデューサー藤井和史氏/映画『キングダム』佐藤信介監督/映画『ハルカの陶』末次成人監督/埼玉県産業労働部雇用労働局 勝村直久局長/栃木県足利市 池沢昭副市長/姫路市観光交流局 和田達也局長/秋田県鹿角市 阿部一弘副市長/神奈川県綾瀬市 古塩政由市長/岡山県備前市 高橋昌弘副市長 ほか

【「第11回ロケーションジャパン大賞」概要】

■主催：ロケーションジャパン

■賞の内訳：「ロケーションジャパン大賞」

■ノミネート条件：

2019年12月1日～2020年10月31日に公開、放送された映画・ドラマ・アニメ作品

- ・一般支持の高かった作品とロケ地
- ・地域の変化が見られた作品とロケ地
- ・ロケ受け入れに対し、組織的な対応ができる地域 ※左記の効果がでていた作品と地域を、編集部調べで選出。

■選考基準：下記4つの指標をもとにポイント化して算出

- ①支持率…約5000名を対象にした一般アンケート結果による。
  - ②ロケ地行楽度…作品の世界観が楽しめるか？  
（ロケ地マップの有無、語り部がいる、ツアーの有無 ほか）
  - ③撮影サポート…地元とのロケ協力度、住民の理解  
（ロケ支援組織の有無、撮影リピーターの有無、撮影窓口の一本化、ロケに対する住民の理解度 ほか）
- ※第5回大賞までの旧名称：ロケ支援度
- ④地域の変化…観光客の増加 経済効果 CM換算効果  
（作品による経済効果、作品にまつわる商品の誕生、エキストラの登録状況、メディアへの露出 ほか）

■結果公表（予定）：2021年2月18日（木）一般・マスコミ発表

■授賞式（予定）：2021年2月18日（木）リーガロイヤルホテル東京（東京都新宿区）

■誌面掲載：『ロケーションジャパン』4月号（2021年3月15日発売）特集内

【ノミネート作品×地域一覧 ※50音順】

【連続テレビ小説】

- 『エール』×愛知県豊橋市、福島県福島市
- 『スカーレット』×滋賀県、滋賀県甲賀市

【大河ドラマ】

- 『麒麟が来る』×岐阜県

【ドラマ】

- 『浦安鉄筋家族』×千葉県浦安市
- 『恋はつづくよどこまでも』  
×神奈川県綾瀬市、東京都台東区
- 『知らなくていいこと』  
×神奈川県綾瀬市、千葉県いすみ市
- 『テセウスの船』  
×東京都あきるの市、栃木県足利市、栃木県佐野市、  
新潟県魚沼市、新潟県長岡市
- 『半沢直樹（2020年版）』  
×東京都新宿区、東京都台東区、東京都中央区
- 『やめるときも、すこやかなるときも』  
×島根県松江市
- 『ゆるキャン△』×山梨県

【映画】

- 『浅田家！』×千葉県、千葉県茂原市、三重県津市
- 『朝が来る』×広島県広島市、奈良県
- 『糸』  
×北海道美瑛町、北海道富良野市、北海道上富良野町、  
北海道十勝エリア、北海道函館市、沖縄県今帰仁村
- 『嘘八百京町ロワイヤル』  
×大阪府堺市、京都府京都市
- 『AI 崩壊』×愛知県名古屋市の市、大阪府、岡山県、  
群馬県前橋市、千葉県いすみ市、和歌山県
- 『映像研には手を出すな』×茨城県、群馬県桐生市
- 『影裏』×岩手県盛岡市
- 『男はつらいよ お帰り 寅さん』×東京都葛飾区
- 『風の電話』×岩手県大槌町、広島県広島市
- 『記憶屋 あなたを忘れない』×広島県呉市
- 『喜劇 愛妻物語』×香川県
- 『今日から俺は!!劇場版』  
×群馬県前橋市、栃木県足利市
- 『ソワレ』×和歌山県
- 『罪の声』×岡山県、京都府京都市、千葉県茂原市
- 『星屑の町』×岩手県久慈市
- 『星の子』×神奈川県秦野市
- 『弱虫ペダル』  
×静岡県西伊豆町、静岡県浜松市、千葉県
- 『ラストレター』×宮城県白石市、宮城県仙台市
- 『リスタートはただいまのあとで』  
×長野県上田市、長野県千曲市
- 『Red』×新潟県小千谷市、十日町市

【ノミネート作品の選定基準】

- ・2019年12月1日（日）～2020年10月31日（土）に公開・放送された作品
- ・ロケ地感があった作品
- ・ロケツーリズムに取り組んでいる地域からの自薦作品

からロケーションジャパン編集部が厳選した作品×地域

前回「第10回ロケーションジャパン大賞」の受賞作品×地域

グランプリ：埼玉県×映画『翔んで埼玉』  
準グランプリ：北海道十勝エリア×連続テレビ小説『なつぞら』

特別賞

- ・支持率部門：栃木県足利市×ドラマ『今日から俺は!!』
- ・撮影サポート部門：神奈川県綾瀬市×映画『七つの会議』
- ・行楽度部門：兵庫県姫路市×映画『引っ越し大名!』
- ・地域の変化部門：秋田県鹿角市×映画『ダイヤモンドナイト』

審査員賞：岡山県備前市×映画『ハルカの陶』

監督賞：映画『キングダム』佐藤信介監督

ぜひ、新聞・雑誌・テレビなどでの取り扱いおよび、2/18（木）開催の授賞式のご取材をお願い致します。